



平成25年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年8月10日

上場取引所 東 大

上場会社名 高圧ガス工業株式会社
コード番号 4097 URL <http://www.koatsugas.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 竹内 弘幸

問合せ先責任者 (役職名) 取締役経理部長

(氏名) 大北 隆行

TEL 06-6311-1363

四半期報告書提出予定日 平成24年8月10日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年3月期第1四半期の連結業績(平成24年4月1日～平成24年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第1四半期	17,917	0.3	1,138	△5.7	1,280	△6.4	722	△8.0
24年3月期第1四半期	17,853	10.6	1,208	14.3	1,367	9.3	785	17.1

(注) 包括利益 25年3月期第1四半期 485百万円 (△31.7%) 24年3月期第1四半期 710百万円 (120.3%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年3月期第1四半期	13.11	—
24年3月期第1四半期	14.24	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
25年3月期第1四半期	67,024	38,568	55.5	676.01
24年3月期	69,547	38,473	53.4	675.18

(参考) 自己資本 25年3月期第1四半期 37,240百万円 24年3月期 37,196百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年3月期	—	6.00	—	7.00	13.00
25年3月期	—	—	—	—	—
25年3月期(予想)	—	6.00	—	6.00	12.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成25年3月期の連結業績予想(平成24年4月1日～平成25年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	36,000	1.6	2,400	2.7	2,500	1.3	1,500	9.9	26.98
通期	74,000	1.3	5,200	0.5	5,600	1.0	3,100	13.3	55.77

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 — 社 (社名) 、 除外 — 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 有
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	25年3月期1Q	55,577,526 株	24年3月期	55,577,526 株
② 期末自己株式数	25年3月期1Q	488,168 株	24年3月期	485,555 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	25年3月期1Q	55,090,665 株	24年3月期1Q	55,123,005 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外ですが、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続は終了しております。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。なお、業績予想に関する事項は、四半期決算短信(添付資料)3ページ「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	6
四半期連結包括利益計算書	7
(3) 継続企業の前提に関する注記	8
(4) セグメント情報等	8
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、東日本大震災の復興需要を背景に緩やかな回復傾向にあるものの、デフレの影響や欧州の債務問題、電力供給の制約等により、依然として先行きが不透明な状況が続いております。

このような状況のもと、当社グループは販売体制の強化をはかるとともに積極的な営業活動を推進してまいりましたが、当第1四半期連結累計期間の売上高は179億17百万円（前年同期比0.3%増加）、営業利益は11億38百万円（前年同期比5.7%減少）、経常利益は12億80百万円（前年同期比6.4%減少）、四半期純利益は7億22百万円（前年同期比8.0%減少）となりました。

当第1四半期連結累計期間における、セグメントの業績は、次のとおりであります。

① ガス事業

ガス事業において、『溶解アセチレン』は、造船業界向けの需要が低迷したものの、一部の復興需要や自動車関連向け需要の回復により、売上高は前年同期を上回りました。『その他工業ガス等』は、窒素、アルゴンが鉄鋼、自動車、化学、非鉄金属などの製造業界全般にわたり需要が伸び、また、LPガスが輸入価格の上昇に伴ない売上高が増加し、売上高は前年同期を上回りました。『溶接溶断関連機器』は、スポット需要が減少し、売上高は前年同期を下回りました。『容器』は、特殊容器の需要が増加し、売上高は前年同期を上回りました。

以上の結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は134億79百万円（前年同期比0.6%減少）、営業利益は9億72百万円（前年同期比11.3%減少）となりました。

② 化成品事業

化成品事業において、『接着剤』ペガールは接着用、繊維用が新規需要により増加し、粘着用がテープ、ラベル用途にそれぞれ需要を伸ばし、瞬間接着剤シアノンが海外の弱電関係、特に中国、ヨーロッパ向けが欧州不安の影響を受け減少したものの、売上高は前年同期を上回りました。

『塗料』は、室内温度の上昇を防ぐ遮熱塗料クールトップの需要が増加し、売上高は前年同期を上回りました。

以上の結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は42億76百万円（前年同期比4.7%増加）、営業利益は3億56百万円（前年同期比5.7%増加）となりました。

③ その他事業

その他事業は、LSIカードの需要が減少し、また、容器等は海外向けの需要が減少し、売上高は前年同期を下回りました。

この結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は1億61百万円（前年同期比21.1%減少）、営業利益は4百万円（前年同期比78.5%減少）となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第1四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べ25億23百万円減少して670億24百万円となりました。流動資産は、現金及び預金、売上債権が減少し前連結会計年度末に比べ23億47百万円減少し、405億76百万円となりました。固定資産は、有形固定資産が1億86百万円増加したものの株式市況の下落による投資有価証券の評価額の減少などにより前連結会計年度末に比べ1億75百万円減少し、264億47百万円となりました。

当第1四半期連結会計期間末の負債合計は、支払手形及び買掛金、短期借入金の減少などにより前連結会計年度末に比べ26億18百万円減少して284億55百万円となりました。

当第1四半期連結会計期間末の純資産合計は、その他有価証券評価差額金が減少したものの利益剰余金が増加したことにより前連結会計年度末に比べ95百万円増加して385億68百万円となりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

現時点におきましては、平成24年5月15日に発表いたしました第2四半期連結累計期間及び通期の業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更)

当社及び連結子会社は、法人税法の改正に伴ない、当第1四半期連結会計期間より、平成24年4月1日以後に取得した有形固定資産については、改正後の法人税法に基づく減価償却の方法に変更していません。

これによる当第1四半期連結累計期間の営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益に与える影響は軽微であります。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成24年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	15,292	13,633
受取手形及び売掛金	22,969	22,136
商品及び製品	2,380	2,421
仕掛品	361	408
原材料及び貯蔵品	1,170	1,225
繰延税金資産	741	654
その他	169	255
貸倒引当金	△161	△158
流動資産合計	42,924	40,576
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	4,602	4,761
機械装置及び運搬具(純額)	1,932	1,971
土地	12,112	12,112
建設仮勘定	282	235
その他(純額)	663	700
有形固定資産合計	19,593	19,780
無形固定資産		
のれん	137	142
その他	189	170
無形固定資産合計	326	312
投資その他の資産		
投資有価証券	5,222	4,767
繰延税金資産	472	540
その他	1,124	1,164
貸倒引当金	△117	△118
投資その他の資産合計	6,702	6,353
固定資産合計	26,622	26,447
資産合計	69,547	67,024

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成24年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	17,309	16,385
短期借入金	3,504	2,794
1年内返済予定の長期借入金	43	41
未払法人税等	1,140	321
賞与引当金	1,084	526
その他	2,546	3,172
流動負債合計	25,628	23,241
固定負債		
長期借入金	3,663	3,653
退職給付引当金	255	226
役員退職慰労引当金	207	28
繰延税金負債	403	386
負ののれん	2	1
その他	913	917
固定負債合計	5,445	5,214
負債合計	31,073	28,455
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,885	2,885
資本剰余金	2,745	2,745
利益剰余金	31,064	31,400
自己株式	△239	△241
株主資本合計	36,454	36,790
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	742	450
その他の包括利益累計額合計	742	450
少数株主持分	1,276	1,327
純資産合計	38,473	38,568
負債純資産合計	69,547	67,024

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 四半期連結損益計算書
 第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)
売上高	17,853	17,917
売上原価	12,821	12,878
売上総利益	5,031	5,038
販売費及び一般管理費	3,823	3,899
営業利益	1,208	1,138
営業外収益		
受取利息	1	1
受取配当金	62	59
受取手数料	18	19
負ののれん償却額	0	0
その他	126	112
営業外収益合計	208	193
営業外費用		
支払利息	20	19
その他	28	32
営業外費用合計	49	51
経常利益	1,367	1,280
特別損失		
投資有価証券評価損	7	5
ゴルフ会員権評価損	2	—
特別損失合計	10	5
税金等調整前四半期純利益	1,357	1,274
法人税、住民税及び事業税	259	329
法人税等調整額	257	160
法人税等合計	516	490
少数株主損益調整前四半期純利益	840	783
少数株主利益	55	61
四半期純利益	785	722

四半期連結包括利益計算書
第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	840	783
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△129	△298
その他の包括利益合計	△129	△298
四半期包括利益	710	485
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	663	431
少数株主に係る四半期包括利益	46	54

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) セグメント情報等

(セグメント情報)

I 前第1四半期連結累計期間(自 平成23年4月1日 至 平成23年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	ガス事業	化成品事業	その他事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	13,565	4,082	205	17,853	—	17,853
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—
計	13,565	4,082	205	17,853	—	17,853
セグメント利益	1,096	337	19	1,454	△245	1,208

(注) 1 セグメント利益の調整額△245百万円は各報告セグメントに配分していない全社費用であり、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行なっています。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第1四半期連結累計期間(自 平成24年4月1日 至 平成24年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	ガス事業	化成品事業	その他事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	13,479	4,276	161	17,917	—	17,917
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—
計	13,479	4,276	161	17,917	—	17,917
セグメント利益	972	356	4	1,333	△195	1,138

(注) 1 セグメント利益の調整額△195百万円は各報告セグメントに配分していない全社費用であり、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行なっています。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。